

2024 年度

通常総会議事資料

<2024 年 6 月 16 日>

<議 事>

- | | | |
|---|------|---|
| 1 | 日 時 | 2024 年 6 月 16 日 (日) 12:45~16:00 |
| 2 | 会 場 | 富山県民会館 (富山県富山市 (オンラインによる参加可能)) |
| 3 | 付議事項 | 第一号議案 2023 年度事業報告並びに決算及び監査報告について 第二号議案 2024 年度事業計画並びに予算について 第三号議案 2024 年度役員の選任について 第四号議案 定款の一部変更について |

特定非営利活動法人
日本ファシリテーション協会

2023 年度事業報告

2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 日本ファシリテーション協会

2023 年度は FAJ 設立 20 周年及びコロナ禍による各種制限がおさまったタイミングにあたり、積極的に新たな活動に取り組んでいくとともに、これまでの活動の在り方を見つめ直す 1 年になりました。昨年度より行ってきた組織改革の検討と、それを踏まえたスタッフ会議における議論等で、FAJ の組織や事業モデルについて、改めて共通認識を持ちました。これらの議論を、各拠点運営スタッフをはじめ、会員間でも共有していく基盤を整備しました。

調査・研究事業：対面・オンライン等、多様な形態で定例会・例会を開催し、外部団体との共催や、各支部・サロン間での合同オンライン開催等、各拠点でファシリテーション探究の場を広げました。

教育・普及事業：本来の対面式グループワークを含めた講座も開催するとともに、講座後に参加者がつながる振り返りの場をオンラインで開催する等、様々な形式で教育普及の場をつくりました。

支援・助言事業：外部からの要請に対する支援では、増加した問い合わせに対して一つ一つ丁寧に対応しました。災害復興、防災・減災に関する支援では、発災直後だけでなく、平時からの連携支援や話し合い支援者の人材育成としての講座開催等を実施しました。

交流・親睦事業：地域イベントの開催、海外のファシリテーターとの交流や知見の共有などを通じて、国境・文化を越えた会員・非会員の交流を深めました。

広報・コミュニケーション活動：ニューズレター作成では、会員相互の知見や実践事例の共有を通じて内部コミュニケーションの充実を図るとともに、協会 20 周年を契機として開始したフェローの声の収集が完了しました。

ミッションおよび組織運営に関わる活動：ビジョンの普及活動の実施や組織改革・予算適正化の検討等を目的とし、協会事業の振り返りと私たちが大切にしたいことを運営スタッフで話し合いました。

その他の活動：共通の目的を有する会員・各種団体との価値創出においては、試行プロジェクトを複数実施した後、協働促進プログラムの委員会化を検討しました。20 周年をきっかけとした取り組みにおいては、いくつかのプロジェクトを実施しました。

以下、事業の概要を報告します（括弧内は担当組織を表します）。

1 ファシリテーション技術の確立や新しい技術の開発を目指す調査・研究事業

1) 実践力の相互研鑽の場作りの推進（理事会、各支部運営委員会）

- 各拠点において対面・オンライン等、多様な形態で継続的に定例会・例会を開催しました。
- 外部団体との共催や、各支部・サロン間での合同オンライン開催等、各拠点でファシリテーション探究の場を広げました。

2) ファシリテーションの本質を探究（理事会、イベント実行委員会）

- 『「さざなみ」から「うねり」へ ～響け！共鳴、つなげ！共感～』をコンセプトに、全国イベント「ファシリテーション・サミット名古屋 2023」を開催し、218 人（FAJ 会員 199 人、非会員 19 人）の参加がありました。協会内にとどまらず開かれたファシリテーション探究の場として、多様な外部団体と共に実施しました。

2 ファシリテーター養成や実践方法の普及を目指す教育・普及事業

1) 従来の公開セミナーの継続強化（公開セミナー委員会）

- グループワークが実施できる本来の「通常版」の基礎講座を、オンライン開催も含めて、20 回・26 クラス開催しました。また、講座参加者の振り返りの場である「アフターミーティング」は、地区を越えたセミナーアソシエイツで運営チームを編成し、オンラインにて 3 回実施しました。
- 開催時の判断フローをもとに、状況に応じて安心して受講できる運営を継続しました。（2023 年度はコロナウイルス感染症の状況による講座の中止・感染症対策版での開催はありませんでした。）
- 講師トライアルを 2 回（7 月：大阪・1 月：東京）実施し、それぞれ定員上限の 3 名がエントリーしました。結果、各回 1 名が合格し、理事会での承認を経て 2 名の准講師が誕生しました。

また、通年3回実施していた講師トレーニングの回数を増やして4回実施し、講師としてのスキル向上を図りました。さらに、演習パートを中心に基礎講座コンテンツの改良を実施しました。

2) 公開セミナーの新たな展開の検討（公開セミナー委員会）

- 基礎講座のオンライン開催を持続的な活動とするため、「オンラインチーム」をアソシエイト有志にて編成し、3回・5クラス開催しました。
- 実践講座については、各地区での開催計画はあったものの、東京のみ2回開催しました。
- フェローが講師を担当する公開講座（特別編）の開催の方向性として、現在の基礎講座との関連を持たせた内容の講座として実施することを想定したため「基礎講座の内容をよく知っているフェロー」が賛同した場合に開催するものと決定しました。その他のフェローが担当する特別編講座については、パイロット開催の可能性を検討したものの、プロジェクト発足には至りませんでした。

3 各種団体におけるファシリテーションの活用をサポートする支援・助言事業

1) 社会からの多様な要請に対する支援の充実（ファシリテーションサポート委員会）

- 外部からの問合せは72件（昨年度は46件）あり、ヒアリングを行った結果、研修会やワークショップ形式での支援件数を39件（52回）、ご相談に対してアドバイスや調査への協力等、助言によってファシリテーションを届ける助言件数を2件、企業との協働により、ファシリテーションの定量化に取り組むプロジェクトが1件、計42件を実施しました。
- 支部・委員会との連携として、①九州支部・関西支部・東京支部の定例会にサポート事例に基づいたプログラムを提供 ②各拠点と連携して新たに案件のファシリテーターを担当する会員が参画しました。
- 情報発信として、九州・関西・東京の各支部運営委員会にて活動説明会を実施しました。また、協会ホームページに実績を公開しました。

2) 災害復興、防災・減災に関するファシリテーションを通じた支援（災害復興委員会）

- 2023年秋田県豪雨災害において、県域での情報共有会議の企画と進行を支援しました。また、昨年度に引き続き、南相馬市と熱海市において、被災者支援のための連携会議等の進行と板書を支援しました。さらに、2024年1月1日に発生した能登半島地震において、七尾市情報共有会議の会議運営サポート等の活動を開始しました。
- 台風15号で被災した静岡県において、静岡県、静岡県社会福祉協議会と協働し、災害復興に活かす「ファシリテーションと板書・見える化」講座を開催するとともに、講座修了者が被災者支援会議で実践する場を提供しました。
- 被災地サポート外の活動として、富山サロン・和歌山サロン例会でのワークショップを実施しました。また、JVOAD主催「第7回災害時の連携を考える全国フォーラム」に参加し、分科会を担当しました。

4 ファシリテーターや関連団体間の親睦を図る交流・親睦事業

1) 地域イベントを開催（各支部運営委員会、地域イベント実行委員会）

- 全支部において地域イベントを開催し、FAJ内外の交流を促進しました。ダイバーシティ、ウェルビーイング、教育などをテーマとして、多いところは100名に近い参加者を集め、会員・非会員の活発な交流が行われました。

2) 国境や文化・言語を越えてつながる交流・親睦活動の強化（グローバルファシリテーション推進委員会）

- フィンランドのファシリテーターPepe Nummi氏の対面・オンラインのワークショップを実施しました。IAFルーマニアとの協働で多様性のアンケートをベースに多文化共生の交流を図りました。ワールドカフェコミュニティファウンデーションや生成的対話の場コミュニティ(GCBC)と新たな交流を開始しました。
- 英語のハノンを用いたワークショッププログラムを名古屋サミットにて発表し、3か月タームの朝活を3回実施しました。
- 科学技術の社会実装において、STS学会やシンガポールでの事例発表、大学や研究機関のワークショップ比較実験に参加・交流しました。

3) 他団体との連携強化（理事会、各支部運営委員会、事務局）

- 自治体や教育委員会などからの後援を得た支部イベントに加え、他団体との共催による定例会を実施しました。
- 各分野で活動している外部団体やファシリテーターと定例会等でコラボレーションを進めました。

5 広報・コミュニケーション活動

1) FAJ 内への情報発信の強化（理事会、広報委員会）

- ニュースレター72、73号を発行、74号の制作作業を実施しました。74号（2024年6月発行予定）までのニュースレターで掲載すべく、フェロー全員の声を収集しました。
- 理事会議事録、FAJ組織改革などの協会全体に関わる情報を理事会・事務局からの依頼によりホームページにタイムリーに更新しました。
- 文章力講座については検討の結果、2023年度は開催しませんでした。

2) FAJ 外への情報発信の強化（広報委員会）

- アイスブレイクをテーマとした、9本分の動画撮影を実施し、1本をホームページに公開しました。
- 支部イベント開催に関するプレスリリースを行いました。

6 ミッションおよび組織運営に関わる活動

1) 組織のあり方の検討（理事会、各拠点、事務局）

- 2023年5月FAJビジョン4.0を会員に向けて発信しました。普及のための有志チームを立ち上げ、名古屋サミット・関西支部定例会・オンライン対話会等において、活動を行いました。
- 外部ファシリテーションの支援を受けて理事会が作成した成果物を土台に、理事、監事、各拠点代表が参加した2024年1月のスタッフ会議において、FAJの組織や事業モデル、取り組み課題について検討しました（その結果については、会員ページ内の「FAJ組織改革」に掲載しています）。
- 昨年総会に対する修正動議における「公益に資する活動のみをFAJが担い、その他の活動は別団体を立ち上げ活動することを検討する」について検討した結果、FAJの活動は全て最終的に公益に資し、FAJのミッション達成につながっているため、別団体の立ち上げは必要ないとの結論に達しました。

2) 運営のやり方の検討（理事会、各拠点、事務局）

- 事業活動の内容とそれに伴う費用の適切性を再検討しました。2023年10月に「情報共有会（「拡大理事会」より名称変更）」をオンライン形式で、2024年1月には「スタッフ会議」を合宿（対面）形式で実施しました。FAJの組織や事業モデルについて、共通認識を持つとともに、組織コミュニケーションを活性化するための具体策について議論を行いました。これらの議論を、各拠点運営スタッフをはじめ、会員間でも共有が行える基盤づくりをしました。
- 経費精算の運用を効率化する為のシステム導入について、デジタル推進委員会と検討し、2024年度から稼働するための準備をしました。

3) 拠点運営のサポートの充実とデジタル化の推進（デジタル推進委員会）

- 経費精算システムの構築を実施し、事務局の支援を行いました。
- 定例会レポート等の活用に向けたデータ調査及び整理方法を検討しました。
- 各拠点のデジタル化の支援に加え、会員同士の繋がりを醸成するための会員データベース作成の検討を開始しました。

4) 各種制度改正への対応（理事会、事務局）

- 2023年10月1日から導入されたインボイス制度に対応するため、適格請求書の発行・保存を開始しました。

7 その他の活動

1) 共通の目的を有する会員・各種団体との価値創出（協働促進プログラム）

- 試行プロジェクト（科学技術の社会実装、市民協働実装、大阪・関西万博、グラミンプロジェクト）を継続し、外部協働パートナーとの連携事業を行うことで、今後の展開に繋がる実績を創出するとともに活動の検証を行いました。
- プロジェクトの知見を活かし、例会でプログラムを実施しました。
- マネジメントオフィスが目指す姿や、協働の現場に出るためのスキルを整理し、会員が活動に関わりやすくするための取り組みを進めました。

2) 20周年をきっかけとした取り組み（理事会）

- 「FAJの今の活動を伝える小冊子」の作成を、プロジェクトチームにて取り組みました。
- 出前授業において、全国から集まったメンバーにより、プログラムを作成し、2023年11月に大阪市立聖和小学校で開催しました。

I 特定非営利活動に係る事業

1. 調査・研究事業

| 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従業者数 | 受益対象者数 | |
|--|---------------------------------|--|------|--------|-----|
| | | | | 会員 | 一般 |
| 北海道支部 定例会 | 2023/04/01 | 北海道札幌市 札幌市生涯学習総合センター | 2 | 8 | 1 |
| | 2023/05/13 | 北海道札幌市 札幌市生涯学習総合センター | 2 | 11 | 0 |
| | 2023/06/03 | 北海道札幌市 札幌市生涯学習総合センター | 1 | 9 | 0 |
| | 2023/07/01 | 北海道札幌市 札幌市生涯学習総合センター | 1 | 10 | 0 |
| | 2023/08/05 | 北海道札幌市 札幌市生涯学習総合センター | 1 | 11 | 0 |
| | 2023/09/02 | 北海道札幌市 札幌市生涯学習総合センター | 1 | 15 | 0 |
| | 2023/10/07 | 北海道札幌市 札幌市生涯学習総合センター | 1 | 10 | 2 |
| | 2023/11/11 | 北海道札幌市 札幌市産業振興センター | 1 | 9 | 1 |
| | 2023/12/02 | 北海道札幌市 札幌市産業振興センター | 1 | 14 | 0 |
| | 2024/01/06 | 北海道札幌市 札幌市生涯学習総合センター | 1 | 13 | 0 |
| | (2月) | 開催なし | | | |
| | 2024/03/02 | 北海道札幌市 札幌市生涯学習総合センター | 1 | 11 | 7 |
| | 受益対象者延べ人数 | | | | |
| 2023年キックオフミーティングで、地域、町おこしネタ、勉強会合宿、新会員が増える定例会ネタ等、新たな発想でチャレンジをした1年でした。ファシリテーションを学び、楽しみました。 | | | | | |
| 東北支部 定例会 | 2023/04/01 | オンライン | 7 | 15 | 0 |
| | 2023/05/13 | 宮城県仙台市 トークネットホール仙台 | 4 | 16 | 3 |
| | 2023/06/03 | 宮城県仙台市 トークネットホール仙台 | 4 | 6 | 3 |
| | 2023/07/01 | 宮城県仙台市 戦災復興記念館 | 2 | 7 | 1 |
| | 2023/08/19 | 宮城県仙台市 戦災復興記念館 | 3 | 5 | 3 |
| | 2023/09/02 | オンライン | 4 | 13 | 1 |
| | 2023/10/15 | 宮城県仙台市 青葉山エリア | 2 | 5 | 2 |
| | 2023/11/11 | 宮城県仙台市 トークネットホール仙台 | 4 | 4 | 8 |
| | 2023/12/02 | 宮城県仙台市 トークネットホール仙台 | 3 | 6 | 6 |
| | 2024/01/06 | 宮城県仙台市 PARM-CTIY131貸会議室ANNEX | 1 | 11 | 5 |
| | (2月) | 開催なし | | | |
| | 2024/03/16 | 宮城県仙台市 トークネットホール仙台 | 3 | 2 | 3 |
| | 受益対象者延べ人数 | | | | |
| 23年度は、オンライン開催2回、対面開催9回を開催することができました。やはりオンライン開催は参加数が多いので年数回の開催は必要。また、屋外開催も実現し、ファシリテーションの輪が少しずつ広がっていると感じた。 | | | | | |
| 東京支部 定例会 | 2023/04/22 | 東京都北区 北とびあ | 6 | 23 | 0 |
| | 2023/05/27 | 東京都葛飾区 葛飾シンフォニーヒルズおよびオンライン(5月25日、27日開催) | 14 | 67 | 3 |
| | 2023/06/24 | オンライン | 4 | 89 | 10 |
| | | 東京都葛飾区 葛飾シンフォニーヒルズおよびオンライン(7月3日、22日、23日開催) | 10 | 70 | 14 |
| | 2023/08/12 | 東京都江東区 TimePort木場マルチレンタルスペース | 5 | 11 | 1 |
| | 2023/09/30 | 東京都葛飾区 葛飾シンフォニーヒルズおよびオンラインおよび東京都板橋区 ハイライフプラザいたばし(9月3日、4日、23日、30日開催) | 21 | 106 | 23 |
| | 2023/10/28 | オンライン | 4 | 28 | 2 |
| | 2023/11/25 | 東京都葛飾区 葛飾シンフォニーヒルズおよびオンラインおよび東京都千代田区 ちよだプラットフォームスクエア(11月10日、19日、25日開催) | 15 | 64 | 3 |
| | 2024/12/23 | 東京都葛飾区 葛飾シンフォニーヒルズ | 4 | 26 | 2 |
| | 2024/01/28 | 東京都葛飾区 葛飾シンフォニーヒルズおよびオンライン(1月22日、27日、28日開催) | 16 | 83 | 20 |
| | (2月) | 開催なし | | | |
| 2024/03/23 | 東京都北区 北とびあおよびオンライン(3月13日、23日開催) | 6 | 42 | 7 | |
| 受益対象者延べ人数 | | | | | 694 |
| 定例会参加者延べ人数を支部KPIに掲げ、運営委員一丸となって活動した結果、従業者数・受益対象者数合計799名(昨年度比+52%)という多くの方に参加していただきました。 | | | | | |
| 中部支部 定例会 | 2023/04/30 | 愛知県名古屋市 西川会館およびオンライン(4月16日、30日開催) | 6 | 31 | 10 |
| | 2023/05/20 | 愛知県名古屋市 名古屋会議室 名古屋駅前店および愛知県名古屋市 ウィルあいち(5月13日(中止)、20日開催) | 4 | 20 | 1 |
| | (6月) | 開催なし | 0 | 0 | 0 |
| | 2023/07/23 | オンライン(7月15日、23日開催) | 7 | 19 | 1 |
| | (8月) | 開催なし | 0 | 0 | 0 |
| | 2023/09/23 | 愛知県名古屋市 名古屋市昭和生涯学習センターおよびオンライン(9月16日、23日開催) | 7 | 31 | 30 |
| | 2023/10/21 | 愛知県名古屋市 シャアキッチン&レンタルスペースはじまる | 4 | 8 | 1 |

| 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従業者数 | 受益対象者数 | |
|---|-------------------------|--|------|--------|-----|
| | | | | 会員 | 一般 |
| 中部支部 定例会 | 2023/11/19 | オンライン | 5 | 14 | 1 |
| | 2023/12/16 | 愛知県名古屋市 名古屋工業大学ラーニングコモンズおよび愛知県名古屋市 東桜会館(12月9日、16日開催) | 6 | 29 | 3 |
| | 2024/01/21 | 愛知県名古屋市 名古屋市港生涯学習センターおよびオンライン(1月20日、21日開催) | 4 | 26 | 3 |
| | 2024/02/28 | 愛知県名古屋市 東桜会館およびオンライン(2月17日、18日、28日開催) | 10 | 35 | 0 |
| | (3月) | 開催なし | 0 | 0 | 0 |
| | 受益対象者延べ人数 | | | | 263 |
| 定例会参加者数が前年より半減しました。要因として開催しない月があったこと(サミットや支部イベを優先)、外部招聘が減ったこと(例会の多様性に弊害)などが考えられます。支部イベントも実行委員会の立ち上げが遅かったため十分な集客につながりませんでした。 | | | | | |
| 関西支部 定例会 | 2023/04/15 | 大阪府大阪市 QUINTBRIDGEおよび兵庫県西宮市 西宮市民会館および兵庫県西宮市 西宮市立勤労会館(4月8日、15日 開催) | 15 | 36 | 46 |
| | 2023/05/27 | 兵庫県西宮市 西宮市民会館(5月13日、27日 開催) | 10 | 34 | 13 |
| | 2023/06/10 | 兵庫県西宮市 西宮市民会館 | 4 | 22 | 3 |
| | 2023/07/08 | 兵庫県西宮市 西宮市民会館 | 6 | 20 | 2 |
| | 2023/08/06 | 大阪府東大阪市 古民家スタジオ 我が家(8月5日、6日 開催) | 4 | 17 | 0 |
| | 2023/09/30 | 兵庫県西宮市 西宮市民会館およびオンライン(9月9日、16日、30日 開催) | 13 | 70 | 5 |
| | 2023/10/14 | 大阪府吹田市 千里金蘭大学および大阪府大阪市 大阪市東淀川区民会館 | 6 | 16 | 5 |
| | 2023/11/23 | 兵庫県西宮市 西宮市民会館および大阪府大阪市 大阪市生涯学習センター(11月11日、23日 開催) | 9 | 23 | 24 |
| | 2023/12/30 | 大阪府大阪市 天満橋 SeekS×pot(シークスポット)および兵庫県西宮市 西宮市民会館および大阪府大阪市 大阪市立総合学習センターおよび滋賀県高島市 びわ湖畔 白浜荘 およびオンライン(12月9日、16日、23日、29日、30日 開催) | 17 | 49 | 7 |
| | 2024/01/27 | 兵庫県西宮市 西宮市立勤労会館および兵庫県西宮市 西宮市民会館(1月13日、27日 開催) | 6 | 23 | 0 |
| | 2024/02/18 | 兵庫県西宮市 西宮市民会館(2月10日、18日 開催) | 7 | 34 | 4 |
| | 2024/03/30 | 大阪府大阪市 QUINTBRIDGE | 4 | 13 | 29 |
| | 受益対象者延べ人数 | | | | 495 |
| オモロい渦が生まれる場をつくる」の方針のもと、定例会企画に運営委員会以外の会員が参加できる仕組みづくり、外部団体、他運営委員会との交流と連携や、支部イベントによる非会員との交流によるFAJの認知度向上及び新規入会者増に取り組みました。 | | | | | |
| 中国支部 定例会 | 2023/04/15 | 広島県広島市 エソール広島 | 9 | 7 | 2 |
| | 2023/05/20 | オンライン | 3 | 20 | 2 |
| | (6月) | 開催なし | 0 | 0 | 0 |
| | 2023/07/22 | 広島県広島市 広島県健康福祉センター | 3 | 9 | 14 |
| | 2023/08/19 | 広島県広島市 エソール広島 | 2 | 4 | 3 |
| | 2023/09/23 | 広島県広島市 広島県社会福祉会館 | 2 | 4 | 1 |
| | (10月) | 開催なし | 0 | 0 | 0 |
| | 2023/11/11 | 広島県広島市 広島市まちづくり市民交流プラザおよびオンライン(11月2日、11日 開催) | 7 | 8 | 25 |
| | 2023/12/17 | 広島県広島市 広島県社会福祉士会館 | 4 | 4 | 1 |
| | 2024/01/27 | 広島県広島市 広島市まちづくり市民交流プラザ | 12 | 7 | 1 |
| | (2月) | 開催なし | 0 | 0 | 0 |
| 2024/03/16 | 広島県広島市 合人社ウエンディひと・まちプラザ | 3 | 13 | 2 | |
| 受益対象者延べ人数 | | | | 127 | |
| 合宿を開催し、メンバーの想いがぎゅっと詰まった支部方針に基づいた企画運営ができた。定例会の曜日や開催時間(ショート定例会)を変える、ファシリテーションと直接関係ない企画と組み合わせるなど、新しい層へ支部の存在やファシリテーションを届けることができた。 | | | | | |
| 九州支部 定例会 | 2023/04/01 | 福岡県福岡市 NPO・ボランティア交流センターあすみん | 4 | 19 | 3 |
| | 2023/05/20 | 福岡県福岡市 赤煉瓦文化館 | 4 | 9 | 3 |
| | 2023/06/03 | 福岡県福岡市 NPO・ボランティア交流センターあすみん | 2 | 12 | 1 |
| | 2023/07/21 | オンライン | 3 | 18 | 0 |
| | 2023/08/19 | 福岡県福岡市健康づくりサポートセンター あいれふ | 3 | 7 | 0 |
| | 2023/09/02 | 福岡県福岡市教育会館 | 1 | 11 | 4 |
| | 2023/10/07 | 福岡県福岡市 NPO・ボランティア交流センターあすみん | 3 | 8 | 2 |
| | 2023/11/04 | オンライン | 1 | 26 | 1 |
| | 2023/12/02 | 福岡県福岡市 健康づくりサポートセンター あいれふ | 3 | 6 | 0 |

| 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従業者数 | 受益対象者数 | |
|--|------------|--|------|--------|----|
| | | | | 会員 | 一般 |
| 九州支部 定例会 | 2024/01/13 | 福岡県福岡市 NPO・ボランティア交流センターあすみん | 2 | 13 | 7 |
| | 2024/02/03 | 福岡県福岡市 赤煉瓦文化館 | 1 | 5 | 2 |
| | (3月) | 開催なし | 0 | 0 | 0 |
| | 受益対象者延べ人数 | | | | |
| 月1運営委員と合宿を含む計3回の拡大運営委員会で、11回の定例会と支部イベ実施ができました。 | | | | | |
| ファシリテーション サミット | 6月17日・18日 | 愛知県名古屋市 名古屋国際会議場およびオンライン | 16 | 199 | 19 |
| | | | | | |
| サロンサポート | - | 地域型12か所(秋田、群馬、埼玉、新潟、富山、和歌山、岡山、四国、佐賀、熊本、長崎、沖縄)テーマ型4か所(ビジネスファシリテーション実践、TOC×Facilitation、行動科学ファシリテーション研究、教育工学ファシリテーション研究) | - | - | - |
| | | | | | |

2. 教育・普及事業

| 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従業者数 | 受益対象者数 | |
|----------------|------------|-------|------|--------|-----|
| | | | | 会員 | 一般 |
| 公開セミナー | 2023/04/23 | オンライン | 8 | 11 | 29 |
| | 2023/05/20 | 東京 | 9 | 13 | 27 |
| 基礎講座 | 2023/05/27 | 大阪 | 5 | 7 | 13 |
| | 2023/06/25 | 富山 | 5 | 4 | 15 |
| | 2023/07/15 | 仙台 | 中止 | | |
| | 2023/07/15 | 東京 | 8 | 15 | 24 |
| | 2023/07/23 | 名古屋 | 5 | 7 | 8 |
| | 2023/08/06 | オンライン | 10 | 15 | 13 |
| | 2023/09/02 | 神戸 | 5 | 9 | 9 |
| | 2023/09/03 | 東京 | 5 | 6 | 13 |
| | 2023/10/21 | 福岡 | 中止 | | |
| | 2023/11/18 | 東京 | 12 | 11 | 16 |
| | 2023/12/10 | オンライン | 10 | 9 | 10 |
| | 2023/12/16 | 沖縄 | 4 | 4 | 15 |
| | 2024/01/20 | 東京 | 9 | 9 | 30 |
| | 2024/02/10 | 広島 | 中止 | | |
| | 2024/02/17 | 仙台 | 5 | 10 | 3 |
| | 2024/02/17 | 福岡 | 4 | 9 | 2 |
| | 2024/03/02 | 神戸 | 5 | 14 | 6 |
| 2024/03/02 | 名古屋 | 6 | 10 | 7 | |
| 2024/03/09 | 札幌 | 5 | 9 | 3 | |
| 2024/03/24 | 新潟 | 中止 | | | |
| 実践講座 | 2023/06/03 | 福岡 | 中止 | | |
| | 2023/09/16 | 東京 | 5 | 8 | 6 |
| | 2023/10/07 | 名古屋 | 中止 | | |
| | 2023/11/04 | 札幌 | 中止 | | |
| | 2023/11/25 | 大阪 | 中止 | | |
| 2024/03/16 | 東京 | 7 | 12 | 2 | |
| アフター ミーティング | 2023/06/10 | オンライン | 4 | 9 | 2 |
| | 2023/10/21 | オンライン | 5 | 4 | 6 |
| | 2024/02/17 | オンライン | 3 | 4 | 5 |
| 受益対象者延べ人数 | | | | | 473 |

3. 支援・助言事業

| 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従業者数 | 受益対象者数 | |
|------------------|---|---|------|--------|----|
| | | | | 会員 | 一般 |
| ファシリテーションサポート委員会 | 2023/04/10(ほか)1回 | 【オンライン】民間会社労組支部組合員対象ファシリテーション研修 | 3 | 0 | 12 |
| | 2023/04/27(ほか)3回 | 大阪府大阪市:私立大学新入学生向けワークショップ | 3 | 0 | 74 |
| | 2023/05/16 | 【オンライン】地域包括支援センター職員向けファシリテーション研修 | 3 | 0 | 33 |
| | 2023/05/16 | 東京都新宿区:独立行政法人職員向けファシリテーション勉強会 | 2 | 0 | 8 |
| | 2023/06/03 | 新潟県三条市:理科教員研究会会員向けファシリテーション研修 | 3 | 0 | 29 |
| | 2023/06/29 | 神奈川県相模原市:福祉サービス管理責任者向けテーブルファシリテーター研修 | 3 | 0 | 40 |
| | 2023/07/09 | 福岡県糟屋郡新宮町:高校剣道部生徒向けミーティングの進め方研修 | 1 | 0 | 37 |
| | 2023/08/03 | 滋賀県高島市:社会福祉協議会相談窓口職員向け研修 | 1 | 0 | 40 |
| | 2023/08/10(ほか)2回 | 京都市宇治市:市民向けファシリテーション研修 | 2 | 0 | 18 |
| | 2023/08/10 | 福島県いわき市:社会福祉協議会職員向けファシリテーション研修 | 1 | 0 | 25 |
| | 2023/08/19 | 兵庫県姫路市:行政主催市民対象ワークショップのファシリテーター | 1 | 0 | 70 |
| | 2023/08/22 | 埼玉県さいたま市:公立小学校教員向けファシリテーション研修 | 2 | 0 | 36 |
| | 2023/08/22(ほか)1回 | 山形県寒河江市:市議会議員向けファシリテーション研修 | 1 | 0 | 16 |
| | 2023/08/31(ほか)4回 | 沖縄県那覇市:私立大学学生向けファシリテーション演習 | 2 | 0 | 20 |
| | 2023/09/04 | 【オンライン】大学院保健科学研究者よりグループインタビューのファシリテーターに関する相談に対応 | 3 | 0 | 1 |
| | 2023/09/12 | 東京都渋谷区:認定NPO法人職員向けファシリテーション研修 | 2 | 0 | 16 |
| | 2023/09/21 | 長崎県長崎市:一般社団法人でのワークショップのファシリテーター用研修 | 1 | 0 | 29 |
| | 2023/09/27(ほか)7回 | 群馬県高崎市:公立大学学生向けファシリテーション演習 | 6 | 0 | 15 |
| | 2023/09/28 | 【オンライン】社会教育主事・社会教育士向けファシリテーション研修 | 2 | 0 | 16 |
| | 2023/10/01 | 【オンライン】国際交流支援団体会員大学生向けファシリテーション研修 | 2 | 0 | 7 |
| | 2023/10/26 | 岐阜県恵那市:地方自治体職員同士のワークショップ実施支援 | 3 | 0 | 50 |
| | 2023/10/30(ほか)1回 | 大阪府大阪市ほか:民間企業従業員向けワークショップ実施 | 4 | 0 | 23 |
| | 2023/11/06 | 東京都新宿区:社会福祉協議会職員向けファシリテーション研修 | 1 | 0 | 25 |
| | 2023/11/09 | 和歌山県和歌山市:消防職員向けファシリテーション研修 | 1 | 0 | 27 |
| | 2023/11/15(ほか)2回 | 大阪府吹田市:私立大学ボランティア活動学生向けファシリテーション研修 | 4 | 0 | 49 |
| | 2023/11/17 | 東京都千代田区:一般社団法人会員向けファシリテーションワークショップ | 1 | 0 | 15 |
| | 2023/11/20 | 宮城県大崎市:公民館・地域包括支援センター職員向けファシリテーション研修 | 2 | 0 | 18 |
| | 2023/12/05 | 神奈川県横浜市:国際交流支援団体会員大学生向けファシリテーション研修 | 2 | 0 | 41 |
| | 2023/12/13 | 福島県大熊町:復興支援員向けまちづくり活動ファシリテーション研修 | 1 | 0 | 12 |
| | 2023/12/13 | 【オンライン】地方国家公務員向けファシリテーション研修 | 1 | 0 | 52 |
| 2023/12/19 | 宮城県仙台市:国立大学学生ボランティア団体会員向けファシリテーション研修 | 2 | 0 | 18 | |
| 2023/12/21 | 兵庫県加古郡播磨町:障がい者基幹相談支援センター職員向けファシリテーション研修 | 1 | 0 | 30 | |
| 2024/01/15(ほか)2回 | 群馬県高崎市:民間企業向けファシリテーション力向上プロジェクト支援 | 4 | 0 | 8 | |

| 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従業者数 | 受益対象者数 | |
|------------------|--|---|------|--------|-----|
| | | | | 会員 | 一般 |
| ファシリテーションサポート委員会 | 2024/01/15 | 【オンライン】私立大学人間科学研究者向けファシリテーション関連調査への協力・助言 | 3 | 3 | 2 |
| | 2024/01/30 | 民間企業からの社員向けファシリテーション研修依頼に対し、セミナー委員会へ引継ぎ | 2 | 0 | 1 |
| | 2024/02/14 | 宮城県石巻市:地域包括支援センター職員向け地域課題解決ファシリテーション研修 | 2 | 0 | 25 |
| | 2024/02/21 | 【オンライン】民間企業から社内へのファシリテーション導入について相談対応 | 2 | 0 | 1 |
| | 2024/02/22 | 滋賀県高島市:社会福祉協議会職員向け研修 | 1 | 0 | 29 |
| | 2024/03/02 | 【オンライン】学生団体向けファシリテーション研修 | 2 | 0 | 17 |
| | 2024/03/03 | 【オンライン】理科教員研究会会員向けファシリテーション研修 | 2 | 0 | 48 |
| | 2024/03/03 | 【オンライン】国際交流支援団体学生向けファシリテーション研修 | 2 | 0 | 14 |
| | 2024/03/04 | 【オンライン】県都市計画課からの、まちづくりワークショップの開催要領に関する相談へ対応 | 2 | 0 | 1 |
| 災害復興委員会 | 2023/04/14 | 福島県南相馬市 災害ボランティアセンター連携会議に向けての打合せ | 2 | 0 | 4 |
| | 2023/04/16 | 東京都板橋区 いたばし総合ボランティアセンター 災害ボランティア学習会 | 1 | 0 | 18 |
| | 2023/05/17 | 静岡県熱海市 熱海市ささえ逢いセンター相談員連絡会 | 2 | 0 | 12 |
| | 2023/05/24 | 福島県南相馬市 災害ボランティアセンター連携会議 | 2 | 0 | 9 |
| | 2023/06/12 | 静岡県熱海市 熱海市ささえ逢いセンター相談員連絡会 | 3 | 0 | 11 |
| | 2023/07/12 | 静岡県熱海市 熱海市ささえ逢いセンター相談員連絡会 | 3 | 0 | 13 |
| | 2023/08/09 | 秋田県秋田市 秋田県域情報共有会議 | 2 | 1 | 50 |
| | 2023/08/21 | 福島県南相馬市 災害ボランティアセンター連携会議 | 2 | 0 | 10 |
| | 2023/08/23 | 静岡県熱海市 熱海市ささえ逢いセンター相談員連絡会 | 3 | 0 | 15 |
| | 2023/08/31 | 秋田県秋田市 秋田県域情報共有会議 | 2 | 1 | 40 |
| | 2023/09/01 | 【オンライン】静岡県ファシリテーター養成講座 | 5 | 0 | 19 |
| | 2023/09/02 | 富山県射水市 富山サロン例会話題提供 | 2 | 5 | 14 |
| | 2023/09/04 | 【オンライン】静岡県ファシリテーター養成講座 | 6 | 0 | 10 |
| | 2023/09/13 | 静岡県熱海市 熱海市ささえ逢いセンター相談員連絡会 | 3 | 0 | 13 |
| | 2023/09/15 | 静岡県静岡市 静岡県ファシリテーター養成講座 | 4 | 0 | 30 |
| | 2023/10/18 | 静岡県熱海市 熱海市ささえ逢いセンター相談員連絡会 | 2 | 0 | 114 |
| | 2023/10/22 | 福島県 東日本大震災被災地訪問 | 1 | 13 | 0 |
| | 2023/11/01 | 福島県南相馬市 南相馬市災害ボランティアセンター連携会議(立ち上げ訓練) | 2 | 0 | 29 |
| | 2023/11/15 | 静岡県静岡市 JVOAD全国フォーラム(ケース会議) | 2 | 0 | 15 |
| | 2023/11/22 | 静岡県熱海市 熱海市ささえ逢いセンター相談員連絡会 | 3 | 0 | 14 |
| | 2023/12/01 | 福島県南相馬市 南相馬市災害ボランティアセンター連携会議 | 2 | 0 | 9 |
| | 2023/12/13 | 東京都墨田区 JVOAD全国フォーラム分科会 | 5 | 0 | 48 |
| | 2023/12/20 | 静岡県熱海市 熱海市ささえ逢いセンター相談員連絡会 | 3 | 0 | 12 |
| | 2024/01/10 | 静岡県熱海市 熱海市ささえ逢いセンター相談員連絡会 | 3 | 0 | 13 |
| | 2024/02/06 | 【オンライン】第3回能登半島地震で被災したこどもの居場所づくり関係者連携会議 | 2 | 0 | 29 |
| | 2024/02/13 | 【オンライン】第4回能登半島地震で被災したこどもの居場所づくり関係者連携会議 | 3 | 0 | 29 |
| | 2024/02/20 | 【オンライン】第5回能登半島地震で被災したこどもの居場所づくり関係者連携会議 | 3 | 0 | 23 |
| 2024/02/21 | 【オンライン】防災復興トークカフェ | 3 | 0 | 20 | |
| 2024/02/27 | 【オンライン】第6回能登半島地震で被災したこどもの居場所づくり関係者連携会議 | 3 | 1 | 25 | |

| 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従業者数 | 受益対象者数 | |
|-----------|------------|---|------|--------|----|
| | | | | 会員 | 一般 |
| 災害復興委員会 | 2024/02/28 | 静岡県熱海市 熱海市ささえ逢いセンター相談員連絡会 | 3 | 0 | 13 |
| | 2024/02/28 | 石川県七尾市 第2回七尾市情報共有会議 | 5 | 0 | 28 |
| | 2024/03/01 | 福島県南相馬市 南相馬市災害ボランティアセンター連携会議 | 2 | 0 | 11 |
| | 2024/03/01 | 大分県大分市 大分県社協災害VCリーダー研修 | 2 | 0 | 22 |
| | 2024/03/02 | 和歌山県和歌山市 和歌山サロン例会話題提供 | 2 | 3 | 11 |
| | 2024/03/05 | 【オンライン】第7回能登半島地震で被災したこどもの居場所づくり関係者連携会議 | 3 | 0 | 22 |
| | 2024/03/12 | 【オンライン】第8回能登半島地震で被災したこどもの居場所づくり関係者連携会議 | 4 | 0 | 24 |
| | 2024/03/13 | 静岡県熱海市 熱海市ささえ逢いセンター相談員連絡会 | 3 | 0 | 15 |
| | 2024/03/13 | 石川県七尾市 第3回七尾市情報共有会議 | 6 | 0 | 32 |
| | 2024/03/16 | 【オンライン】防災復興トークカフェ | 3 | 0 | 37 |
| | 2024/03/19 | 【オンライン】第9回能登半島地震で被災したこどもの居場所づくり関係者連携会議 | 3 | 0 | 14 |
| | 2024/03/26 | 【オンライン】第10回能登半島地震で被災したこどもの居場所づくり関係者連携会議 | 3 | 0 | 18 |
| | 2024/03/27 | 石川県七尾市 第4回七尾市情報共有会議 | 5 | 0 | 30 |
| 受益対象者延べ人数 | | | | 2,000 | |

4. 交流・親睦事業

| 事業内容 | 実施日時 | 実施場所・実施内容 | 従業者数 | 受益対象者数 | |
|--------|------------|--|------|--------|-----|
| | | | | 会員 | 一般 |
| 地域イベント | 2023/09/30 | 大阪府大阪市 大阪市立総合生涯学習センター 交流親睦「ネットワーク・サロン(大阪市立総合生涯学習センターとの共催)」 | 5 | 0 | 7 |
| | 2024/02/03 | 北海道札幌市 北海道大学 学術交流会館 支部イベント「フロンティア・ファシリテーションを北海道から～あたたかい対話から新しいつながりが生まれる場づくり～」 | 1 | 14 | 19 |
| | 2024/02/23 | 東京都品川区 きゅりあん 支部イベント「幸福学×ファシリテーション」 | 10 | 55 | 33 |
| | 2024/02/24 | 山形県山形市 食糧会館 支部イベント「参加したくなる場のつくり方 in やまがた ～共に感じて楽しく実践♪～」 | 7 | 8 | 9 |
| | 2024/03/02 | 広島県広島市 広島県立総合体育館 支部イベント「人を大切にする社会を作るために 映画『みんなの学校』から学ぶこと」 | 10 | 7 | 35 |
| | 2024/03/10 | 大阪府大阪市 大阪私学会館 支部イベント「多様性の本質ってなんやねん～やっかいなことの先にあるおもしろいことを考えてみようや！」 | 13 | 51 | 43 |
| | 2024/03/17 | 愛知県名古屋市 愛知みずほ大学 支部イベント「えっ！ 楽しそう、面白そう♪ さあ始めよう！ファシリテーション!!」 | 6 | 24 | 18 |
| | 2024/03/20 | 福岡県福岡市 福岡県教育会館 支部イベント「ファシリテーションで子どもと大人の学びの何が変わる？ー学び合う関係性が創る未来ー」 | 1 | 24 | 33 |
| | 受益対象者延べ人数 | | | | 380 |

| 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従業者数 | 受益対象者数 | |
|------------|------------|--|------|--------|-----|
| | | | | 会員 | 一般 |
| グローバル委員会 | 2023/05/09 | オンライン Pepeワークショップ | 3 | 24 | 30 |
| | 2023/05/26 | オンライン Pepeワークショップ | 3 | 15 | 14 |
| | 2023/06/19 | 中央区環境情報センター フィンランド式ファシリテーションPepe氏と交流親睦 | 2 | 0 | 4 |
| | 2023/07/29 | オンライン はこだて国際科学祭 WS開催 SFプロトタイピング | 7 | 0 | 6 |
| | 2023/09/01 | オンライン IAF CPF説明会 | 1 | 0 | 17 |
| | 2023/09/13 | オンライン IAF打合せ | 5 | 0 | 2 |
| | 2023/09/21 | オンライン IAFルーマニアWS | 3 | 0 | 10 |
| | 2023/09/28 | オンライン ルーマニア案件レビュー | 3 | 0 | 2 |
| | 2023/11/19 | 国立情報学研究所 国立情報学研究所ワークショップ比較実験 | 2 | 1 | 15 |
| | 2023/12/10 | 大阪大学豊中キャンパス 科学技術社会論学会2023年度年次総会 | 1 | 0 | 13 |
| | 2024/01/25 | オンライン World Cafe Community | 2 | 0 | 5 |
| | 2024/02/15 | オンライン IAF WS | 1 | 0 | 10 |
| | | 2023年4月15日 中国支部、2023年6月17日 ファシリテーション・サミットにて話題提供を行いました。 | | | |
| 受益対象者延べ人数 | | | | | 168 |
| 共催・後援等イベント | 2023/04/08 | QUINTBRIDGE ProBono Handover ～プロボノプロジェクトから考える社会とのかかわり方 | | | |
| | 2023/12/16 | 大阪市立総合生涯学習センターネットワークサロン SFプロトタイピングを使って考える100年後の健康生活(ネットワークサロン出展) | | | |
| | 2024/03/30 | QUINTBRIDGE 自分らしい「社外活動」とは？ ～ 一歩踏み出すヒントを見つけるワークショップ ～ (NPO 法人サービスグラント 関西事務局との共催定例会) | | | |
| 受益対象者延べ人数 | | | | | |

5. その他の総合的な事業

| 事業内容 | 実施日時 | 実施場所・実施内容 | 従業者数 | 受益対象者数 | |
|----------------|------------|---|------|--------|-------|
| | | | | 会員 | 一般 |
| ニュースレター | 年2回 | 東京都渋谷区 FAJ東京事務所、他全国 72号・73号 | | 約1100 | - |
| ウェブサイト | 随時 | 東京都渋谷区 FAJ東京事務所、他全国 | | - | 不特定多数 |
| メールマガジン SNS | 随時 | 東京都渋谷区 FAJ東京事務所、他全国 | | 約1100 | - |
| 広報委員会 | 2023/04/08 | オンライン FAJ読書カフェ Vol. 7「まずは小さくはじめてみる 変わらない日常から抜け出す0→1実践ガイド」 | 4 | 40 | 28 |
| | 2023/06/10 | オンライン FAJ読書カフェ Vol. 8「耳の聞こえない人、オモロイやん！と思わず言っちゃう本(星湖舎)」 | 4 | 21 | 19 |
| | 2023/09/27 | オンライン ファシリテーション動画撮影動画公開(1本) | 5 | 全会員 | 不特定多数 |
| | 2023/10/14 | オンライン FAJ読書カフェ Vol. 9「部下ができたら身につけたい『人を伸ばす技術』」 | 3 | 35 | 12 |
| | 2023/12/02 | オンライン FAJ読書カフェ Vol.10「エフェクチュエーション 優れた起業家が実践する『5つの原則』」 | 3 | 38 | 24 |
| 受益対象者延べ人数 | | | | | 217 |

| 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従業者数 | 受益対象者数 | |
|-----------|------------|--|------|--------|-----|
| | | | | 会員 | 一般 |
| 協働促進プログラム | 2023/06/17 | グラミン日本ワークショップ参画(奈良市) 現地テーブルファシリ(亀井)、オンラインテーブルファシリ(熊野) 現地22名、オンライン7名 | 2 | 0 | 29 |
| | 2023/08/06 | グラミン日本ワークショップ参画(愛媛県) 現地テーブルファシリ(小堀) 現地42名、オンライン6名 | 1 | 0 | 48 |
| | 2023/08/27 | グラミン日本ワークショップ参画(沖縄県糸満市) 現地講師(亀井)、現地テーブルファシリ(小栗) 現地20名、オンライン1名 | 2 | 0 | 21 |
| | 2023/09/09 | グラミン日本ワークショップ参画(鳥取県) 現地講師(細本)、現地テーブルファシリ(亀井) 現地12名、オンライン5名 | 2 | 0 | 17 |
| | 2023/09/16 | グラミン日本ワークショップ参画(長野県佐久市) 現地テーブルファシリ(奥原) 現地13名、オンライン2名 | 1 | 0 | 15 |
| | 2023/10/14 | グラミン日本ワークショップ参画(福岡県) 現地講師(亀井)、現地テーブルファシリ(熊野) 現地38名、オンライン8名 | 2 | 0 | 46 |
| | 2023/11/11 | グラミン日本ワークショップ参画(愛媛県) 現地講師(小堀)、現地テーブルファシリ(田島) オンライン講師(亀井)、オンラインファシリ(濱上) 現地54名、オンライン13名 | 4 | 0 | 67 |
| | 2024/01/24 | 大阪万博ワークショップ参画(大阪) 交流イベント「TEAM EXPO 2025 自然・環境セッション」協力 | 3 | 0 | 30 |
| 受益対象者延べ人数 | | | | | 273 |

6. 理事会

| 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従業者数 | 受益対象者数 | |
|--------|--------------|-------------------------------|------|--------|----|
| | | | | 会員 | 一般 |
| 通常総会 | 2023/06/18 | 名古屋国際会議場 | 78 | - | - |
| 理事会 | 2023/04/02 | 福岡県福岡市内会議室及び、各所オンラインにて実施 | 11 | - | - |
| | 2023/04/23 | 東京都渋谷区 FAJ東京事務所及び、各所オンラインにて実施 | 11 | - | - |
| | 2023/05/21 | 東京都渋谷区 FAJ東京事務所及び、各所オンラインにて実施 | 11 | - | - |
| | 2023/07/02 | 富山県富山市内会議室及び、各所オンラインにて実施 | 10 | - | - |
| | 2023/08/19 | 各所オンラインにて実施 | 9 | - | - |
| | 2023/09/10 | 千葉県千葉市内会議室及び、各所オンラインにて実施 | 10 | - | - |
| | 2023/10/15 | 各所オンラインにて実施 | 10 | - | - |
| | 2023/11/19 | 各所オンラインにて実施 | 8 | - | - |
| | 2023/12/09 | 各所オンラインにて実施 | 8 | - | - |
| | 2023/12/24 | 東京都渋谷区 FAJ東京事務所及び、各所オンラインにて実施 | 10 | - | - |
| | 2024/02/03 | 各所オンラインにて実施 | 10 | - | - |
| | 2024/02/25 | 各所オンラインにて実施 | 10 | - | - |
| | 2024/03/17 | 広島県広島市内会議室及び、各所オンラインにて実施 | 10 | - | - |
| 情報共有会議 | 2023/10/01 | 各所オンラインにて実施 | 36 | - | - |
| スタッフ会議 | 2024/1/20-21 | 千葉県千葉市内会議室 | 36 | - | - |

II その他の事業
実施しなかった。

令和5年度「特定非営利活動に係る事業」活動計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本ファシリテーション協会

| 科 目 | 金額 (単位:円) | | |
|---------------|------------|------------|-------------|
| (資金収支の部) | | | |
| I 経常収入の部 | | | |
| 1 会費・入会金収入 | | | |
| 個人会費 | 10,238,000 | | |
| 法人会費 | 0 | 10,238,000 | |
| 2 事業収入 | | | |
| 調査・研究事業収入 | 938,111 | | |
| 教育・普及事業収入 | 9,443,000 | | |
| 支援・助言事業収入 | 5,572,331 | | |
| 交流・親睦事業収入 | 1,029,500 | 16,982,942 | |
| 3 寄付金収入 | | | |
| 個人寄付金 | 0 | | |
| 法人寄付金 | 0 | 0 | |
| 4 助成金 | 0 | 0 | |
| 経常収入合計 | | | 27,220,942 |
| II 経常支出の部 | | | |
| 1 事業費 | | | |
| 調査・研究事業費 | 5,332,125 | | |
| 教育・普及事業費 | 7,664,820 | | |
| 支援・助言事業費 | 5,876,465 | | |
| 交流・親睦事業費 | 1,757,571 | | |
| その他事業費 | 869,442 | 21,500,423 | |
| 2 管理費 | | | |
| 広 報 費 | 0 | | |
| 交通宿泊費 | 7,106,990 | | |
| 会 議 費 | 435,060 | | |
| 事務消耗品費 | 84,836 | | |
| 通信運搬費 | 620,700 | | |
| 諸 会 費 | 61,100 | | |
| 資料印刷費 | 566,815 | | |
| 外部委託料 | 2,846,026 | | |
| 支払手数料 | 511,499 | | |
| 賃 借 料 | 940,933 | | |
| 保 険 料 | 34,722 | | |
| 租税公課 | 91,269 | | |
| 雑 費 | 167,236 | 13,467,186 | |
| 経常支出合計 | | | 34,967,609 |
| 経常収支差額 | | | △ 7,746,667 |
| III その他資金収入の部 | | | |
| その他資金収入合計 | 61,197 | 61,197 | 61,197 |
| IV その他資金支出の部 | | | |
| その他資金支出合計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期収支差額 | | | △ 7,685,470 |
| 前期繰越収支差額 | | | 40,598,384 |
| 次期繰越収支差額 | | | 32,912,914 |

令和5年度「特定非営利活動に係る事業」会計貸借対照表

令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人 日本ファシリテーション協会

| 科目・摘要 | | 金額（単位：円） | | |
|-------------------|---------------|-----------|-------------|------------|
| I 資産の部 | | | | |
| 1 流動資産 | | | | |
| 現金 | | 0 | | |
| 普通預金 | 三菱UFJ銀行(経費) | 1,414,735 | | |
| 普通預金 | 三菱UFJ銀行(継続会費) | 744,910 | | |
| 普通預金 | 三菱UFJ銀行(新規会費) | 602,666 | | |
| 普通預金 | 三井住友銀行 | 6,696,293 | | |
| 普通預金 | 三井住友銀行 | 6,320,796 | | |
| 普通預金 | 三井住友銀行 | 8,693,641 | | |
| 普通預金 | 三井住友銀行 | 9,536,666 | | |
| 普通預金 | 楽天銀行 | 1,432,094 | | |
| 前渡金 | | 92,780 | | |
| 未収入金 | | 358,000 | | |
| 仮払金 | | 55 | | |
| | 流動資産合計 | | 35,892,636 | |
| 2 固定資産 | | | | |
| | 固定資産合計 | 0 | | |
| | 減価償却累計額 | 0 | 0 | |
| 3 投資その他の資産 | | | | |
| 差入保証金 | | 29,580 | | |
| | 投資その他の資産合計 | | 29,580 | |
| | 資産合計 | | | 35,922,216 |
| II 負債の部 | | | | |
| 1 流動負債 | | | | |
| 未払金 | | 2,942,769 | | |
| 預り金 | | 66,533 | | |
| | 流動負債合計 | | 3,009,302 | |
| 2 固定負債 | | | | |
| | 固定負債合計 | | 0 | |
| | 負債合計 | | | 3,009,302 |
| III 正味財産の部 | | | | |
| 前期繰越正味財産 | | | 40,598,384 | |
| 当期正味財産増加額 | | | △ 7,685,470 | |
| | 正味財産合計 | | | 32,912,914 |
| | 負債及び正味財産合計 | | | 35,922,216 |

令和5年度「その他の事業」会計貸借対照表

令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人 日本ファシリテーション協会

| 科目・摘要 | 金額（単位：円） | | |
|-------------------|----------|---|---|
| I 資産の部 | | | |
| 1 流動資産 | | | |
| 現金 | 0 | | |
| 普通預金 | 0 | | |
| 流動資産合計 | | 0 | |
| 2 固定資産 | | | |
| 固定資産合計 | | 0 | |
| 資産合計 | | | 0 |
| II 負債の部 | | | |
| 1 流動負債 | | | |
| 前受金 | 0 | | |
| 流動負債合計 | | 0 | |
| 2 固定負債 | | | |
| 固定負債合計 | | 0 | |
| 負債合計 | | | 0 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 前期繰越正味財産 | | 0 | |
| 当期正味財産増加額 | | 0 | |
| 正味財産合計 | | | 0 |
| 負債及び正味財産合計 | | | 0 |

令和5年度「その他の事業」活動計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本ファシリテーション協会

| 科 目 | 金額（単位：円） | | |
|---------------|----------|---|---|
| (資金収支の部) | | | |
| I 経常収入の部 | | | |
| 1 会費・入金収入 | | | |
| 個人会費 | 0 | | |
| 法人会費 | 0 | 0 | |
| 2 事業収入 | | | |
| 物品の斡旋及び販売 | 0 | | |
| 役務の提供 | 0 | 0 | |
| 3 寄付金収入 | | | |
| 個人寄付金 | 0 | | |
| 法人寄付金 | 0 | 0 | |
| 経常収入合計 | | | 0 |
| II 経常支出の部 | | | |
| 1 事業費 | | | |
| 物品の斡旋及び販売 | 0 | | |
| 役務の提供 | 0 | 0 | |
| 2 管理費 | | | |
| 管理料等 | 0 | | |
| 交通費 | 0 | | |
| 事務消耗品 | 0 | | |
| 通信費 | 0 | 0 | |
| 経常支出合計 | | | 0 |
| 経常収支差額 | | | 0 |
| III その他資金収入の部 | | | |
| その他資金収入合計 | | | 0 |
| IV その他資金支出の部 | | | |
| その他資金支出合計 | | | 0 |
| 当期収支差額 | | | 0 |
| 前期繰越収支差額 | | | 0 |
| 次期繰越収支差額 | | | 0 |

令和5年度会計財産目録

令和6年3月31日現在

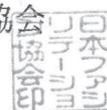
特定非営利活動法人 日本ファシリテーション協会

| 科目・摘要 | 金額（単位：円） | |
|----------------|--------------|--------------------------|
| I 資産の部 | | |
| 1 流動資産 | | |
| 現金預金 | | |
| 現金 | 現金手許有高 | 0 |
| 普通預金 | 三菱UFJ銀行西新宿支店 | 1,414,735 |
| 普通預金 | 三菱UFJ銀行西新宿支店 | 744,910 |
| 普通預金 | 三菱UFJ銀行西新宿支店 | 602,666 |
| 普通預金 | 三井住友銀行渋谷支店 | 6,696,293 |
| 普通預金 | 三井住友銀行渋谷支店 | 6,320,796 |
| 普通預金 | 三井住友銀行渋谷支店 | 8,693,641 |
| 普通預金 | 三井住友銀行渋谷支店 | 9,536,666 |
| 普通預金 | 楽天銀行 | 1,432,094 |
| 前渡金 | | 92,780 |
| 未収入金 | | 358,000 |
| 仮払金 | 預金源泉税 | 55 |
| 流動資産合計 | | 35,892,636 |
| 2 固定資産 | | |
| 固定資産 | | 0 |
| 固定資産合計 | | 0 |
| 3 投資その他の資産 | | |
| 差入保証金 | レンタルスペース | 29,580 |
| 資産合計 | | 29,580 |
| | | <u>35,922,216</u> |
| II 負債の部 | | |
| 1 流動負債 | | |
| 未払金 | | 2,942,769 |
| 預り金 | 講師謝礼源泉所得税 | 66,533 |
| 流動負債合計 | | 3,009,302 |
| 2 固定負債 | | |
| 固定負債合計 | | 0 |
| 負債合計 | | <u>3,009,302</u> |
| 正味財産 | | <u><u>32,912,914</u></u> |

令和5年度の事業報告書ならびに貸借対照表、活動計算書、財産目録を提出いたします。

令和6年4月21日

特定非営利活動法人 日本ファシリテーション協会
会長 津田 壮彦



監査報告書

特定非営利活動法人 日本ファシリテーション協会
会長 津田 壮彦 殿

私たちは、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、令和5年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の特定非営利活動法人 日本ファシリテーション協会の業務および財産の状況について監査を実施いたしました。

理事の業務執行の状況に関する監査に当たっては、理事会及びそのほかの重要な会議に出席し、必要と認める場合には質問をしました。また、財産の状況に関する監査に当たっては、財務諸表等（活動計算書、貸借対照表、財務諸表の注記及び財産目録）と帳簿や証拠書類等との照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行いました。

監査の結果、法人の業務の執行に関しては法令および定款に違反する重大な事実はなく、法人の財産の状況は、NPO 法人会計基準に準拠して、財務諸表等に適正に表示されているものと認められました。

令和6年4月21日

特定非営利活動法人 日本ファシリテーション協会

監事 岡田 純子 

監事 野口 和裕 

2024年度事業計画書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本ファシリテーション協会

事業計画のポイント

2024年度のFAJは、多様な人々の想いを繋げ社会を変えていくためのファシリテーターを生み出し続けていきます。

- **互いに学び合い高め合う場を作り、スキル・マインドを身につけ当事者として社会課題に立ち向かっていこう！**
- **仲間と共に新たな一歩を踏み出していくことで見出した、ファシリテーションの知見を発信しよう！**

FAJは2003年に「ファシリテーションの普及を通じた多様な人々が協調しあう自律分散型社会の実現」を掲げて特定非営利活動法人として発足し、昨年8月30日に設立20周年を迎えました。

理事会では、昨年6月の総会以降、各拠点長や会員の皆様と共に今のFAJの活動がどのように社会に貢献しているのか、そのために何を変え、何を変えずに活動を続けていくのかを議論してきました。

そうした議論の中で「会員は、自身のスキル向上という個人としてのメリットを目的に入会するところから始まりながらも、ファシリテーションのスキル・マインドを身につけた後には協会の運営に関わるようになり、更にはファシリテーションを活用した社会貢献活動に関わっていく」という、学習から実践までが一気通貫になっているユニークな仕掛けで、FAJはこれまでに多くのファシリテーターを生み出してきたことを再認識しました。

つまり、私たち一人ひとりが持つ、社会をより良くしていきたいと思う気持ち、そのために自身がファシリテーションのスキル・マインドを身につけていきたいと考える学びの意欲、それらこそがFAJ活動の源泉であり、その実践活動の一つ一つが社会により良い影響を与えることに繋がっているのです。

2024年は能登半島地震で幕を開けました。既に私たちの仲間が、これまでの知見や経験を活かして、被災地の復旧・復興にファシリテーションで貢献すべく活動を開始しています。こうした活動に現在関わっている方や、そして将来関わっていくかもしれない方の中に、最初は自身がファシリテーションを身につけるためにFAJの扉を叩いた人が含まれているのです。

私たち一人ひとりが目の前の課題に取り組み、その現場で豊かな話し合いを生み出し続けていく。そしてファシリテーターズ・ターミナルであるFAJで、志を共にする仲間と互いに刺激し合い、またそれぞれの課題へ立ち向かう。FAJは、21年目以降もそのような活動を続けていく場でありたいと考えています。

■ 互いに学び合い高め合う場を作り、スキル・マインドを身につけ当事者として社会課題に立ち向かっていこう！

私たちは、ファシリテーションに関心を持った個人が身近な場に参加でき、そこで相互に鍛錬していける場を作っています。ぜひ、そうした場でファシリテーションのスキル・マインドの高め、会員同士でつながり、さまざまな社会課題に立ち向かっていきましょう。

■ 仲間と共に新たな一歩を踏み出していくことで見出した、ファシリテーションの知見を発信しよう！

ファシリテーションにコミットするFAJ内外の仲間たちと課題解決に挑んで得た様々な知見を発信し、社会に豊かな話し合いの場を広げていきましょう。

以下、重点的に取り組む内容を事業別に記します（括弧内は担当を表します）。

1 ファシリテーション技術の確立や新しい技術の開発を目指す調査・研究事業

調査・研究事業では、20年間の活動から紡いだファシリテーションの本質の探究を行いながら新しい挑戦を続けていきます。

1) 実践力の相互研鑽の場作りの推進（理事会、各支部運営委員会）

- FAJ 活動の本質を捉えながら、引き続きファシリテーションの探究・社会の課題解決に取り組むための、より実践に向かう定例会・例会づくりに取り組んでいきます。
- 協会内に限らず、外部団体との連携・相互協力を力を入れ、活動を広げていきます。

2) ファシリテーションの本質を探究（理事会、イベント実行委員会）

- 『ウェルビーイング社会へ ～課題を解決するファシリテーション～』をテーマに、「ファシリテーション・サミット富山 2024」を開催します。

2 ファシリテーター養成や実践方法の普及を目指す教育・普及事業

歴史ある公開セミナー基礎講座を中心に、様々な形式やコンテンツでの展開を進めていきます。

1) 従来の公開セミナーの継続強化（公開セミナー委員会）

- ファシリテーション普及のため、28回、34クラスを目標に、全国各地でセミナー（基礎講座・オンライン開催・実践講座）を開催します。
アフターミーティング（オンライン）は、継続して地区を超えた運営メンバーにて3回開催します。
- セミナーの継続的な開催に向けて講師の増員を目指します。併せてセミナーの品質向上のために、講師のレベルアップ、セミナーコンテンツの改良も継続します。

2) 公開セミナーの新たな展開の検討（公開セミナー委員会）

- すべてのフェローが担当する公開講座（特別編）開催について、検証するプロジェクトを予定しています。
- 講座認知度アップ・集客数アップのため、ホームページ告知内容のブラッシュアップを図ります。

3 各種団体におけるファシリテーションの活用をサポートする支援・助言事業

社会課題の解決や新しい社会の創造に関わる様々な個人・団体の要請に対して、誠実に向き合い、ファシリテーションにとどまらない支援を行います。

1) 社会からの多様な要請に対する支援の充実（ファシリテーションサポート委員会）

- 外部からの問合せに対する、よろず相談（丁寧なヒアリング）に注力していきます。
- 新たな人材にファシサポ活動へ参画していただくため、各拠点との連携を強化し、新たな委員およびファシリテーター人材の拡充に取り組みます。
- 各拠点との連携を促進するため、各地域の拠点（支部・サロン）へのファシサポ報告会の開催、定例会（例会）へのプログラム提供など様々な企画を検討していきます。
- FAJ 内外への広報活動を強化します。ホームページ更新やファシサポ活動リーフレットの作成などを実施します。

2) 災害復興、防災・減災に関するファシリテーションを通じた支援（災害復興委員会）

- 災害復興・防災・減災の分野でファシリテーションを活用した支援として、災害発生地域における緊急期および復旧期での会議支援や、復興期でのカフェ・サロン等を開催します。
- 災害時における被災地での話し合いの支援ができる人材を育成するため、FAJ 内外で板書ボランティア勉強会や実践者養成講座を開催します。
- 災害復興や防災活動への関心を高めるため、支部・サロン等の拠点でのワークショップを行うとともに、FAJ 外では JVOAD フォーラム等に参加し、分科会を担当します。

4 ファシリテーターや関連団体間の親睦を図る交流・親睦事業

交流・親睦事業では、各種イベントや関連団体との交流を通じて、FAJ 内外のつながりをさらに深めます。

1) 地域イベントを開催（各支部運営委員会、地域イベント実行委員会）

- 各支部におけるイベントの開催により、地域に根差した交流を深めます。より開かれた交流を図り、ファシリテーションの普及と探究を一層促進すると同時に、会員の増加にもつなげます。

2) 国境や文化・言語を越えてつながる交流・親睦活動の強化（グローバルファシリテーション推進委員会）

- ワールドカフェやフィンランド式ファシリテーションの活動を行っている外部団体への支援活動を継続していきます。

- IAF 等との国際的なネットワークにより、国内外のファシリテーターたちが交流し合える環境づくりを目指します。
 - これまでの英語のハノンを用いた活動を踏まえて、多文化共生の新しい活動を検討します。政府・自治体・研究機関と協働し、公益に資する活動を行うビジネスモデルの立ち上げによる市民参加のワークショップを主導します。
- 3) 他団体との連携強化（理事会、各支部運営委員会）
- 各分野で活動している外部団体と、ファシリテーションを軸にコラボレーションを進めます。また、FAJ 外部のファシリテーターとの連携を深めます。

5 広報・コミュニケーション活動

FAJ の活動について情報発信するとともに、広報委員会の知見を各拠点と連携し、より良い情報発信をしていきます。

- 1) FAJ 内への情報発信の強化（理事会、広報委員会）
- 引き続きニューズレターの発行を継続しますが、改めてニューズレターを配信している意義、配信するのに適した新しい媒体、媒体に適したコンテンツ、配信方法について検討します。
 - ホームページの構成、内容の充実について引き続き検討します。
- 2) FAJ 外への情報発信の強化（広報委員会）
- 理事会・拠点が独自に行っている広報活動について、広報委員会の関わり方について検討します。
 - 読書カフェなど広報委員会主催の企画を継続して企画・実施します。

6 ミッションおよび組織運営に関わる活動

ファシリテーターズ・ターミナルとしての FAJ を持続可能とするため、さらなる組織構造の改革や運営業務の改善に取り組んでいきます。

- 1) 組織のあり方の検討（理事会、各拠点、事務局）
- ビジョン 4.0 の継続的な普及活動を行うとともに、浸透の方法や浸透度合いを測る手法を検討していきます。
 - 昨年度のスタッフ会議での成果を各拠点の運営メンバーや会員と共有するための活動を行います。
 - 役員選任制度の見直しについて検討します。
- 2) 運営のやり方の検討（理事会、各拠点、事務局）
- FAJ の支出規模が収入規模を上回る構造であることを踏まえ、収支バランスのあるべき方向性とその対策を検討します。
 - 引き続き「情報共有会」を開催し、理事・各拠点メンバーで組織の課題について共に考える場を設けます。また、ネットワーク組織の長所を活かすために、各拠点間でのコミュニケーションを更に活性化するための具体的な取り組みを進めます。
 - 経費精算システム導入後の運用を定着させるため、運営に関わる方々への説明や資料を作成し、経費精算事務負担の削減に努めます。
- 3) 拠点運営のサポートの充実とデジタル化の推進（デジタル推進委員会）
- 経費精算システム導入後の運用支援及び安定稼働支援を行います。
 - 各拠点のデジタル化の支援及び、組織横断に向けた会員データベースおよび定例会レポートデータベースの導入、設計方針を検討します。また、作業効率アップのためのツールを調査し、導入を検討します。

7 その他の活動

2024 年度も引き続き、新しい未来に向けて既存の境界線を越えていく一歩を踏み出す活動を継続します。

- 1) 共通の目的を有する会員・各種団体との価値創出（協働促進プログラム）
- 委員会として立ち上げ、活動メンバーが増えるよう周知します。
 - 会員が他団体、地域・社会と繋がるための新規協働プロジェクトを募集します。
 - 試行プロジェクトから得た知見やノウハウを集約し、協働のためのスキルが向上するプログラムとして、各支部の定例会等で会員に還元していきます。
- 2) 拠点外の活動に対する支援（理事会）
- 20 周年事業として実施した出前授業等の活動のホームページ掲載等、会員の個々の活動を支援する取り組みを検討します。

<FAJ ビジョン 4.0>

- わくわくした気持ちを持ち寄りつながることで、多彩な志の実現に活かす場ができて
いる
- 違うとちがうが響き合い、互いをたたえあっている
- あらゆる場でしなやかにふるまい、出番をつくっている
- 豊かな話し合いの好循環が広がり、人との関係を楽しんでいる

以下、計画の詳細について記載します。

【A】特定非営利活動にかかる事業

1. 調査・研究事業

| 事業内容 | 実施時期 | 実施場所 | 従業者 | 受益対象者 |
|--------------|---|---------------|-----------------------------------|--|
| 北海道支部 定例会 | 「フロンティアの DNA を更に刺激をして、チャレンジを進化し続ける支部」を目指し、今年も明るく、楽しく、元気よく「ファシテーション」を学び、楽しみます。 | | | |
| | 通年 (11回) | 北海道 | 33 名 (3 名×11回) | 会員 220 名、一般 33 名 (会員 20 名＋一般 3 名)×11 回 |
| 東北支部 定例会 | 昨年は地元、山形で支部イベントを開催することができました。今年も仙台だけでなく、新たな場所での開催や様々な形での定例会開催(屋外やコラボなど)も視野に入れ、仲間とチャレンジしていきます。 | | | |
| | 通年 (11 回) | 宮城、山形、青森 等 | 44 名 (4 名×11 回) | 会員 220 名、一般 33 名 (会員 20 名＋一般 3 名)×11 回 |
| 東京支部 定例会 | 2024 年度は、引き続き参加者延べ人数を KPI として掲げつつ、ファシリテーションを必要としている現場で役に立つ調査研究活動を進めていきます。 | | | |
| | 通年 (11 回) | 東京 他 | 158 名 (18 名×6 回) (10 名×5 回) | 会員 825 名、一般 22 名 (会員 75 名＋一般 2 名)×6 回 (会員 75 名＋一般 2 名)×5 回 |
| 中部支部 定例会 | 定例会は、昨年度をふりかえりながら、2024 年度の計画を運営委員会の中で話し合っ て進めていきます。支部イベントは、昨年度のコンテンツが満足のいくものだったので継続 します。集客につながるように、予め開催月を決めてそれに合わせて計画的に進めてい きます。 | | | |
| | 通年 (11 回) | 愛知 | 66 名 (6 名×11 回) | 会員 330 名、一般 22 名 (会員 30 名＋一般 2 名)×11 回 |
| 関西支部 定例会 | ともに学び合える仲間と、ファシリテーションの普及と探究に取り組んでいきます。 ・各自の現場に持ち帰り、実践できる定例会の開催 ・新しいインパクトを起こせる他団体との交流 ・FAJ のネットワークを生かした支部運営 | | | |
| | 通年 (11 回) | 大阪・京都・兵庫 | 132 名 (12 名×11 回) | 会員 550 名、一般 33 名 (会員 50 名＋一般 3 名)×11 回 |
| 中国支部 定例会 | 地域のコミュニティと協働リアルとオンラインを織り交ぜながら、広島市外にも活動の場 を広げます。また、FAJ ネットワークを最大限に使った、実践的で多彩な定例会やイ ベントを実施し、ファシリテーションの魅力を届けるアンテナショップを目指します。 | | | |
| | 通年 (10 回) | オンライン/広島 他 | 35 名 (5 名×7 回) | 会員 200 名、一般 50 名 (会員 20 名＋一般 5 名)×10 回 |

| | | | | |
|-------------|--|--------------------|-----------------|----------------------------------|
| 九州支部 定例会 | リアルとオンライン、それぞれの利点を活用しつつ、創造的で多様な定例会と支部イベを目指します。 | | | |
| | 通年 (11回) | 福岡 | 33名 (3名×11回) | 会員220名、一般11名 (会員20名＋一般1名)×11回 |
| サロンサポート | — | 地域型12カ所 テーマ型2カ所 | — | — |

2. 教育・普及事業

| 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従業者 | 受益対象者 |
|--------|---------------|-------------------------------|--------------------|-------------------------------------|
| 公開セミナー | 通年 (34クラス) | 東京・大阪・愛知・ 広島・福岡・オンラ イン等 | 170名 (5名×34クラス) | 会員272名、一般408名 (会員8名＋一般12名)×34クラス |

3. 支援・助言事業

| 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従業者 | 受益対象者 |
|----------------------|-------------|------|-----------------|-----------------------|
| ファシリテーション サポート委員会 | 通年 (30回) | 全国 | 60名 (2名×30回) | 一般900名 (一般30名×30回) |
| 災害復興委員会 | 通年 (30回) | 全国 | 60名 (2名×30回) | 一般900名 (30名×30回) |

4. 交流・親睦事業

| 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従業者 | 受益対象者 |
|-----------------------------|------|------|-----|-------|
| グローバル ファシリテーション 推進委員会 | 未定 | 未定 | 5名 | 不特定多数 |
| 地域イベント | 未定 | 札幌 | — | — |
| | 未定 | 仙台 | — | — |
| | 未定 | 東京 | — | — |
| | 未定 | 名古屋 | — | — |
| | 未定 | 大阪 | — | — |
| | 未定 | 広島 | — | — |
| | 未定 | 福岡 | — | — |

5. その他の総合的な事業

| 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従業者 | 受益対象者 |
|-----------|------|------|----------------|----------|
| 広報委員会 | | | | |
| ニューズレター | 3回 | 全国 | 24名 (8名×3回) | 会員1,100名 |
| ウェブサイト | 通年 | 全国 | 20名 | 不特定多数 |
| メーリングリスト等 | 通年 | 全国 | 20名 | 会員1,100名 |

【B】その他の事業

実施しません。

2024年度「特定非営利活動に係る事業」活動予算書

単位＝円

前年度の予算適正化の検討の結果、FAJの支出規模が実際に収入規模を上回る構造であることが確認できました。
 今年度までは、収支構造による赤字予算を継続しますが、今後抜本的な見直し方の検討を実施し、来年度の収支バランス適正化に向けて準備を進めます。

2024年4月1日から2025年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本ファシリテーション協会

| 科目 | 2024年度予算 | | | | | | | | | | | | |
|----------------|------------|------------|---------|-----------|---|-----------|-----------|---------|------------|------------|--|-----------|-----------|
| | 事務局 | 北海道 | 東北 | 東京 | 中部 | 関西 | 中国 | 九州 | 公開セミナー | サミット | ファシサポ | 災害復興 | |
| I 収入の部 | | | | | | | | | | | | | |
| 1 会費収入 | | | | | | | | | | | | | |
| 個人会費収入 | 10,840,000 | 10,840,000 | | | | | | | | | | | |
| 法人会費収入 | | | | | | | | | | | | | |
| | 10,840,000 | 10,840,000 | | | | | | | | | | | |
| 2 事業収入 | | | | | | | | | | | | | |
| 調査・研究事業収入 | 1,382,800 | | 49,500 | 36,000 | 24,000 | 30,000 | 20,000 | 20,000 | | 1,203,300 | | | |
| 教育・普及事業収入 | 12,234,000 | | | | | | | | 12,234,000 | | 4,400,000 | 1,490,000 | |
| 支援・助言事業収入 | 5,890,000 | | | | | | | | | | | | |
| 交流・親睦事業収入 | 1,666,000 | 215,000 | 186,000 | 200,000 | 230,000 | 390,000 | 125,000 | 320,000 | | | | | |
| その他事業収入 | | | | | | | | | | | | | |
| | 21,172,800 | 215,000 | 235,500 | 236,000 | 254,000 | 420,000 | 145,000 | 340,000 | 12,234,000 | 1,203,300 | 4,400,000 | 1,490,000 | |
| 3 寄付金収入 | | | | | | | | | | | | | |
| 個人寄付金 | | | | | | | | | | | | | |
| 法人寄付金 | | | | | | | | | | | | | |
| 4 助成金等収入 | | | | | | | | | | | | | |
| 民間助成金 | 500,000 | | | | | | | | | | | | 500,000 |
| | 500,000 | | | | | | | | | | | | 500,000 |
| 収入合計 | 32,512,800 | 10,840,000 | 215,000 | 235,500 | 236,000 | 254,000 | 420,000 | 145,000 | 340,000 | 12,234,000 | 1,203,300 | 4,400,000 | 1,990,000 |
| II 支出の部 | | | | | | | | | | | | | |
| 1 事業費 | | | | | | | | | | | | | |
| 調査・研究事業支出 | | | | | | | | | | | | | |
| 会場使用料 | 2,345,623 | 222,200 | 93,250 | 580,000 | 210,000 | 395,000 | 119,000 | 52,110 | | 534,063 | 140,000 | | |
| 事務消耗品費 | 266,000 | 20,000 | 8,000 | 72,000 | 65,000 | 40,000 | 15,000 | 12,000 | | 20,000 | 14,000 | | |
| 交通宿泊費 | 1,825,000 | 290,000 | 50,000 | 150,000 | 200,000 | 140,000 | 150,000 | 90,000 | | 320,000 | 435,000 | | |
| 謝礼等 | 1,455,000 | 55,000 | 60,000 | 350,000 | 224,000 | 56,000 | 50,000 | 50,000 | | 660,000 | | | |
| 印刷費 | 130,400 | 10,000 | 6,400 | 60,000 | 5,000 | 12,000 | 7,000 | 10,000 | | 20,000 | | | |
| 会議費 | 250,000 | 33,000 | 12,000 | 10,000 | 40,000 | 115,000 | 30,000 | 10,000 | | | | | |
| 雑費 | 328,000 | 20,000 | 40,000 | 40,000 | 20,000 | 27,000 | 10,000 | 12,000 | | 159,000 | | | |
| 外部委託料 | 75,000 | | | 20,000 | | 55,000 | | | | | | | |
| | 6,675,023 | 650,200 | 269,650 | 1,282,000 | 764,000 | 840,000 | 331,000 | 236,110 | | 1,713,063 | 589,000 | | |
| 教育・普及事業支出 | | | | | | | | | | | | | |
| 会場使用料 | 2,250,000 | | | | | | | | 2,250,000 | | 【サロン：(地域型) 12/ (テーマ型) 2】会場使用料 (各1万*17)、事務消耗品費 (各0.1万*17)、交通宿泊費 (地域型、テーマ型：各3万*16、沖縄：4.5万) | | |
| 事務消耗品費 | 186,000 | | | | | | | | | | | | |
| 交通宿泊費 | 3,000,000 | | | | | | | | | | | | |
| 謝礼等 | 4,200,000 | | | | | | | | | | | | |
| 印刷費 | 530,000 | | | | | | | | | | | | |
| 会議費 | 186,000 | | | | | | | | | | | | |
| 雑費 | 727,000 | | | | | | | | | | | | |
| 外部委託料 | 50,000 | | | | | | | | | | | | |
| | 11,129,000 | | | | | | | | 11,129,000 | | | | |
| 支援・助言事業支出 | | | | | | | | | | | | | |
| 会場使用料 | 385,000 | | | | | | | | | | 45,000 | 340,000 | |
| 事務消耗品費 | 86,000 | | | | | | | | | | 22,000 | 64,000 | |
| 交通宿泊費 | 4,320,000 | | | | | | | | | | 1,350,000 | 2,970,000 | |
| 謝礼等 | 2,850,000 | | | | | | | | | | 2,000,000 | 850,000 | |
| 印刷費 | 35,000 | | | | | | | | | | | 35,000 | |
| 会議費 | 3,000 | | | | | | | | | | | 3,000 | |
| 雑費 | 240,000 | | | | | | | | | | 2,000 | 238,000 | |
| | 7,919,000 | | | | | | | | | | 2,000 | 2,970,000 | 4,500,000 |
| 交流・親睦事業支出 | | | | | | | | | | | | | |
| 会場使用料 | 1,065,000 | 100,000 | 65,000 | 100,000 | 230,000 | 300,000 | 50,000 | 120,000 | 100,000 | | | | |
| 事務消耗品費 | 95,000 | 10,000 | 5,000 | 30,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 20,000 | 20,000 | | | | |
| 交通宿泊費 | 520,000 | 100,000 | 50,000 | 10,000 | 40,000 | 100,000 | 60,000 | 60,000 | 100,000 | | | | |
| 謝礼等 | 680,000 | 56,000 | 56,000 | 56,000 | 112,000 | 200,000 | 100,000 | 100,000 | 100,000 | | | | |
| 印刷費 | 102,000 | 14,000 | 8,000 | 30,000 | 10,000 | 20,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | | | | |
| 会議費 | 55,000 | 5,000 | 20,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | | | | | | |
| 雑費 | 198,000 | 15,000 | 10,000 | 50,000 | 35,000 | 20,000 | 12,000 | 6,000 | 50,000 | | | | |
| 外部委託料 | 40,000 | 10,000 | | | 30,000 | | | | | | | | |
| | 2,755,000 | 310,000 | 214,000 | 286,000 | 447,000 | 690,000 | 142,000 | 316,000 | 350,000 | | | | |
| その他事業支出 | | | | | | | | | | | | | |
| 会場使用料 | 50,000 | | | | | | | | 協働促進 | | | | |
| 事務消耗品費 | | | | | | | | | 50,000 | | | | |
| 交通宿泊費 | 310,000 | | | | | | | | 310,000 | | | | |
| 謝礼等 | | | | | | | | | | | | | |
| 印刷費 | | | | | | | | | | | | | |
| 会議費 | | | | | | | | | | | | | |
| 雑費 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業予備費 | 1,500,000 | 1,500,000 | | | | | | | | | | | |
| | 1,860,000 | 1,500,000 | | | | | | | 360,000 | | | | |
| 事業費計 | 30,338,023 | 1,500,000 | 960,200 | 483,650 | 1,568,000 | 1,211,000 | 1,530,000 | 473,000 | 552,110 | 11,839,000 | 1,713,063 | 4,008,000 | 4,500,000 |
| 2 管理費 | | | | | | | | | | | | | |
| 広報費 | 100,000 | 100,000 | | | | | | | 事務局詳細 | | | | |
| 交通宿泊費 | 3,042,000 | 2,200,000 | 542,000 | 300,000 | (理事会) 総会20万、理事会20万×3、会宿20万、拠点訪問20万×2、新役員候補10万×3、(事務局) 総会10万、リアルMTG20万、陪席20万 | | | | | | | | |
| 謝礼等 | | | | | | | | | | | | | |
| 会議費 | 317,110 | 200,000 | 107,110 | 10,000 | (理事会) 会宿20万 | | | | | | | | |
| 事務消耗品費 | 50,000 | 50,000 | | | 名刺代4万、その他備品消耗品1万 | | | | | | | | |
| 通信運搬費 | 95,790 | 86,000 | 9,790 | | 郵便6万、電話2.6万 | | | | | | | | |
| 諸会費 | 60,000 | 60,000 | | | JVOAD5万、日本NPOセンター1万 | | | | | | | | |
| 雑費 | 300,000 | | 10,000 | 290,000 | | | | | | | | | |
| 資料印刷費 | 575,000 | 225,000 | | 350,000 | 資料15万、封筒7.5万 | | | | | | | | |
| 総会関係費用 | | | | | | | | | | | | | |
| 外部委託料 | 3,646,200 | 3,404,200 | 42,000 | 200,000 | 会計事務120万、税務25.2万、決済サービス63万、登記15万、会員管理44.22万、経費精算73万 | | | | | | | | |
| 支払手数料 | 500,000 | 500,000 | | | 振込手数料25万、EB使用料5万(2.5万×2)、会費払込手数料20万 | | | | | | | | |
| 賃貸料 | 1,007,840 | 1,007,840 | | | 家賃675,840(56,320×12か月)、倉庫(中部、関西)28.6万、セミナー倉庫代3万、その他1.6万 | | | | | | | | |
| 租税公課等 | 330,000 | 330,000 | | | 法人税均等割7万、消費税26万 | | | | | | | | |
| 保険料等 | 35,000 | 35,000 | | | NPO損害保険3.5万 | | | | | | | | |
| 管理費計 | 10,058,940 | 8,198,040 | 710,900 | 1,150,000 | | | | | | | | | |
| 支出合計 | 40,396,963 | | | | | | | | | | | | |
| 当期収支差額 | -7,884,163 | | | | | | | | | | | | |
| 前期繰越収支差額 | 32,912,914 | | | | | | | | | | | | |
| 次期繰越収支差額 | 25,028,751 | | | | | | | | | | | | |

<第三号議案> 2024年度役員を選任について

(普通決議：総会に出席した正会員の過半数による議決)

1. 2024年度の理事候補者 (敬称略、再任、新任で50音順)

再任 伊波 あゆみ

再任 柿原 寿人

再任 河野 恵

再任 小林 政文

再任 田代 翼

再任 津田 壮彦

再任 水江 泰資

再任 山田 真司

新任 西野 靖江

新任 箱崎 博信

2. 2024年度の監事候補者 (敬称略、再任、新任で50音順)

再任 岡田 純子

再任 野口 和裕

<第四号議案> 定款の一部変更について

(特別決議：総会に出席した正会員の四分の三以上の多数による議決)

変更理由：総会招集通知及び総会議事資料の電子提供を可能とするため。

定款の一部を、以下の通り変更する。

| 変 更 前 | 変 更 後 |
|---|--|
| <p>(招 集)</p> <p>第 25 条 総会は、第 24 条第 2 項第 3 号の場合を除き、会長が招集する。</p> <p>2 会長は、第 24 条第 2 項第 1 号及び第 2 号の規定による請求があったときは、その日から 30 日以内に臨時総会を招集しなければならない。</p> <p>3 総会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面をもって、少なくとも 14 日前までに通知しなければならない。</p> | <p>(招 集)</p> <p>第 25 条 総会は、第 24 条第 2 項第 3 号の場合を除き、会長が招集する。</p> <p>2 会長は、第 24 条第 2 項第 1 号及び第 2 号の規定による請求があったときは、その日から 30 日以内に臨時総会を招集しなければならない。</p> <p>3 総会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面若しくは電磁的方法をもって、少なくとも 14 日前までに通知しなければならない。</p> |

